

その情熱に、エールを込めて。

助成金で  
バックアップ!

2019年

# 東北電力「東北・新潟の活性化応援プログラム」 応募要項



「東北・新潟の活性化応援プログラム」は、東北6県と新潟県内の各地域で、地域産業の振興や、地域コミュニティの再生・活性化、交流人口の拡大など地域課題解決のための自主的な活動を行っている団体を応援することを目的としております。

各団体がこれまで取り組んできた活動実績や、今後の活動計画を基にご応募ください。審査により、各県1団体を支援(助成)団体として選定いたします。選定した7団体の中で、最も地域の発展等への貢献が期待できると評価された団体の活動に「特別助成金」を、その他の6団体の活動に「助成金」を支援(助成)いたします。



### 応募資格

- 東北6県と新潟県の団体が主体となっている、同地域での活動であること。
  - 地域産業の振興や、地域コミュニティの再生・活性化、交流人口の拡大などの地域課題解決に資する活動を2年以上行っており、今後も継続する団体の活動であること。
- ※なお、自治体の活動、営利を主たる目的とする団体の活動、個人の活動は対象となりません。

### 審査の対象となる活動

地域産業の振興や、地域コミュニティの再生・活性化、交流人口の拡大などの地域課題解決のための自主的な活動(受託事業等は対象外)

#### 地域産業の振興

【活動例】

- ・地域資源の商品化によるコミュニティビジネスの展開
- ・6次産業化による若者雇用創出
- ・伝統産業の伝承と後継者育成事業の展開
- ・U・I・Jターンのサポート・促進事業の実施

#### 地域コミュニティの再生・活性化

【活動例】

- ・空き家や廃校を活用した地域交流の場の創出
- ・商店街活性化に向けた交流事業の展開
- ・地域文化・伝統継承による地元交流の促進
- ・農山漁村交流を通じた定住促進事業の展開

#### 交流人口の拡大

【活動例】

- ・地域資源を活かした地域ツーリズム・観光イベントの開催
- ・観光拠点づくり事業の展開

### 支援内容

応募いただいた東北6県と新潟県の団体から各県1団体、計7団体を選定し、以下のとおり支援(助成)いたします。

特別助成金(1団体)	100万円
助成金(6団体)	30万円

※ただし、審査の結果、選定数が計7団体未満となることもあります。

### 助成の対象となる費用

申請書に記載された活動計画を実施するために必要な経費(団体自体を運営するための費用は対象外)  
 ※やむをえない理由により、提出した申請内容と相違が生じた場合は、その旨を連絡いただき、変更後の計画を提出いただきます。

### 審査基準

- これまでの活動実績
- 中長期的なビジョンがあり、活動に継続性、発展性が見込まれること
- 活動計画が具体的で実現性が高いこと
- 地域活性化・地域課題解決への貢献期待度
- 支援(助成)の実施による効果が見込まれること





## 応募方法

所定の申請書に必要事項を記載の上、添付書類を添えて、郵送、FAX、電子メールのいずれかによりご応募ください。  
なお、送付いただいた書類の返却はいたしかねますので、予めご了承ください。

### 【申請書入手方法】

東北電力のホームページからダウンロードいただくか、裏面の「お問い合わせ先」にご連絡ください。

### 【添付資料】

- ① 会員名簿等団体の活動メンバーが記載されたもの(必須)
- ② 直近の年度決算書または収支報告書(写)(必須)
- ③ 直近の年度活動報告書(写)(任意)
- ④ 団体の発行する機関誌やパンフレットなど(任意)

【電子メールでお申し込みをいただく皆さまへ】  
メールに添付するファイルは、合計6MB未満をお願いいたします。6MBを超えますとメールを受信することができません。6MB未満となるよう添付ファイルを分割して送信くださいますようお願いいたします。

## 応募期間 2019年3月18日(月)～2019年5月20日(月)必着

※お申し込みいただいた皆さまに対して、弊社より申請書受領のご連絡をさせていただきます。連絡がない場合は、お手数をお掛けしますが、裏面の「お問い合わせ先」にご連絡ください。

ただし、弊社が関与する以外での書類の紛失等のトラブルや損害について、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

### 支援団体決定までの流れ

3月18日 募集開始

5月20日 募集締め切り

5月～7月 1次審査

- ・書類審査により各県3団体程度を選定の上、8月上旬を目途に審査結果を通知します。
- ・1次審査通過団体に対し、弊社より質問書を送付します。ご記入の上、所定の期日までに提出いただきます。

9月頃 2次審査会

- ・1次審査通過団体に、各県の県庁所在地で面談を実施します。
- ・審査結果は10月上旬を目途に通知します。

11月頃 最終審査会

- ・書類、2次審査会の結果を踏まえて審査し、支援(助成)団体を決定します。
- ・審査結果は11月末を目途に通知します。

12月頃 支援(助成)団体公表・贈呈式

- ・仙台市内で助成金贈呈式を開催します。

※審査経過および決定理由等についてのお問い合わせには応じかねますので、予めご了承ください。

支援(助成)団体については、以下の事項に同意いただくことを条件といたします。

- 活動計画を実施する際は、当社が助成した旨を表示すること
- 活動計画の実施後、成果報告書及び支出に関する決算報告書(領収書等の証憑を添付)を提出すること
- 助成金は、2020年12月末までに上記報告書を提出することを前提として使用すること
- 活動進捗の報告や取材を当社より依頼させていただき、広報誌や広報活動のため公開することがあります
- 活動内容に疑義が生じた場合は助成金の返還義務が生じることがあります



# 2018年支援団体の紹介

特別助成団体(助成金:100万円)

## 一般社団法人鹿角紫根染・茜染研究会【秋田県鹿角市】



奈良時代から伝わり、平成3年に途絶えてしまった「鹿角紫根染・茜染」の古代技法を研究し、復活と伝承に向け、技術交流や後継者育成、染料となる絶滅危惧種「日本ムラサキ」の栽培に取り組む。さらに「鹿角紫根染・茜染」の特産品化、文化的なまちづくり、商店街の賑わいづくりや観光誘客を目指す。

鹿角紫根染・茜染の古代技法は、下染めを110回以上、本染めを12回行う、一反完成させるのに3~5年もかかるという難儀な手仕事です。今後は、助成金を活用して、染料となる絶滅危惧種「日本ムラサキ」の栽培を推進、鹿角紫根染・茜染の地域の特産品化・地域産業化を目指していきます。

私たちの思いが、地域の発展・新しい可能性へと繋がり、文化的なまちづくり、「伝統の紫根染・茜染彩る街かつの」が実現することを願っています。



代表 関 幸子さん

## 助成団体(助成金:30万円)

### 特定非営利活動法人ういむい未来の里 CSO 【青森県青森市】



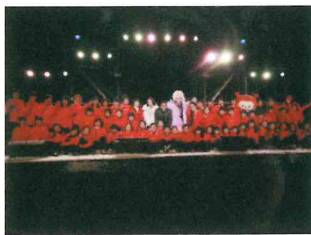
森林での自然体験や詩の朗読会などを通じ、小中学生や保護者に森の豊かさを伝え、市民と森との関わりを広げることで、森林保全を図るとともに、環境・産業・教育を一体化した新たな林業の在り方を考えていく。

### 特定非営利活動法人あすの黒岩を築く会 【岩手県北上市】



「お茶っこ飲み会」など地域の高齢者が生きがいを持てる環境の整備や、地域住民が集い楽しめるイベントの企画運営、デイサービスへの出前産直に取り組み、「お年寄り元気で若者が集う地域」の実現を目指す。

### ONE-LINE 実行委員会 【宮城県気仙沼市】



気仙沼市内湾エリアをイルミネーションで輝かせるイベント「ONE-LINE」を開催。高齢者と子どもたちの交流事業なども実施することで、地域全体を笑顔にするとともに、交流人口の拡大と地域経済活性化を目指す。

### 特定非営利活動法人最上川リバーツーリズムネットワーク 【山形県長井市】



「ながい百秋湖」の景観美と置賜野川の秘境「三淵(みふち)渓谷」をプロフェッショナルボートで体感するツアーの実施により、水源地域保全の意識啓発に繋げるとともに、長井市全体に及ぶ観光振興を目指す。

### 特定非営利活動法人喜多方市民活動サポートネットワーク 【福島県喜多方市】



高校生や大学生を対象とした養成講座を実施し、地域の観光案内ボランティア「さくらメイト」として認証する。若者の地域への愛着と誇りを醸成し、定住やUターン促進を図るとともに、観光客の満足度向上を図る。

### インバウンドで本町を盛り上げるおかみさんの会 【新潟県上越市】



ウィンターマーケット(日本文化の有料体験やおもてなしメニューを提供)の定着化や商店街を挙げた効果的な情報発信、店主のコミュニケーションスキルの向上などにより、外国人観光客に選ばれるまちを目指す。

◎お申し込み先・お問い合わせ先

東北電力株式会社 広報・地域交流部 地域共生グループ

〒980-8550 仙台市青葉区本町1丁目7番1号 TEL:022-799-6061 FAX:022-227-8390

受付時間:平日9:00~17:00(12:00~13:00を除く)

Mail:kopro.cb@tohoku-epco.co.jp ホームページ:http://www.tohoku-epco.co.jp/sprogram/

〈個人情報等の取扱いについて〉

- ・本制度が取得する個人情報は、本制度に関する選定作業、選定結果の通知、本制度に係る諸連絡、地域づくりに関する当社からのご案内、広報活動に限定して使用します。
- ・支援先団体名およびその活動に関する情報を、広報誌や広報活動のため公開することがあります。
- ・本制度が取得する個人情報、団体の活動に関する情報等は、選定作業に携わる(公財)東北活性化研究センターに提供します。

